

講義名	対)日本語資格試験講座Ⅰ【留学生科目】			
担当教員	尾崎 美千代			
開講期・曜日・時限	前期 水曜日 3時限	授業形態	演習	
履修開始年次	1年生	単位数	2	備考
主題と概要				
「日本語能力試験N2」受験に向けて、試験の新しい傾向を推測しつつ実践的に練習問題を解いていく。語彙は練習問題で確認する。文法、聴解、読解問題は解説しながら行う。 N2の試験合格を目指す。				

教科書				
・『日本語能力試験対策 日本語総まとめ N2 文法』 佐々木仁子・松本紀子 著 アスク出版。				
プリント資料及び参考文献				
適宜、配布する。 『新しい「日本語能力試験」ガイドブック概要版と問題例集 N1.N2.N3編』 国際文法研究会・日本国際教育支援協会 著 凡人社				
『日本語能力試験対策 日本語総まとめ N2 語彙』 佐々木仁子・松本紀子 著 アスク出版				
『日本語能力試験 試験問題と正解 N1・2』				
授業計画				
1	ガイダンス及び「日本語能力試験N2」についての概要説明			
2～6	N2試験対策（文字・語彙小テスト、文法説明、聴解・読解問題解説）			
7	中間試験（文字・語彙・文法・読解）			
8	中間試験（聴解）			
9	中間試験実況と解説			
10～11	N2試験対策（文字・語彙小テスト、文法説明、聴解・読解問題解説）			
12～14	N1試験対策（文字・語彙小テスト、文法説明、聴解・読解問題解説）			
15	総まとめとアンケート			
授業形態（アクティブ・ラーニング）				
☐ ア：PBL（課題解決型学習）		☐ イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）		
ウ：ディスカッション、ディベート		エ：グループワーク		
オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク		
☐ キ：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）				
準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間				
【予習】 毎回、当日学習する文法項目の例文を作成。（1時間） 【復習】 習得した文法の練習問題及び課外実践問題を行う。（3時間）				
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
留学生として、アカデミックな日本語を習得し、大学における研究及び実践に役立てる。				
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述				
質疑応答の時間を必ず確保して、できるだけ多くの例文を提供できるようにする。				
実務経験の有無及び活用				
備考				